

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

## 横浜国立大学軸屋ゼミが XANA・J&J 事業創造と産学連携セッションを開催 ～次世代のデジタル社会を担う人材育成に向けた三者協働の取り組み～

アントレプレナーシップと未来社会を研究テーマとしている横浜国立大学（学長：梅原出）軸屋ゼミは、AI x Web3.0 メタバースの XANA（CEO：XANARIO）、株式会社 JTB と株式会社 ジューシービーの合弁会社である株式会社 J&J 事業創造（代表取締役社長：森 保幸／以下 J&J 事業創造）と共同で、メタバースおよび Web3.0 に関する産学連携オンラインセッションを開催。アントレプレナーシップとベンチャービジネスを研究する同ゼミの学生たちと、最先端技術や事業モデルについて活発な意見交換を行う。

### 【本件のポイント】

- \* Web3 時代における最新テクノロジーと事業モデルの実践的探求
- \* 産学連携によるイノベーション創出と次世代人材育成の推進
- \* 企業と学生の直接対話を通じた、リアルな課題と可能性の共有

### 【セッション内容】

1. XANA によるメタバース・Web3.0 事業の展望紹介
2. J&J 事業創造による地方創生・交流人口創出の取り組み事例共有
3. メタバースの社会実装に向けた課題と展望についての意見交換
4. 学生との質疑応答と自由討論

セッションでは、環境問題への貢献可能性、Web3 規制に関する課題、採用活動や教育分野でのメタバース活用など、幅広いトピックについて議論が交わされた。特に、学生からの地方創生におけるメタバース活用のアイデアや、デジタルアイテムの利用経験に基づく意見は、企業側にとっても新たな気づきとなる。

### 【XANA-CEO Rio 氏のコメント】

「今回のセッションを通じて、学生たちの柔軟な発想と問題意識の高さに大変刺激を受けた。特に、メタバース技術と現実の社会課題を結びつける議論は、我々の事業展開にも新たな視点を提供してくれた。今後もこのような対話の機会を大切に、共に未来のデジタル社会を創造していきたいと考えている。」

<J&J 事業創造 尾野氏のコメント>

「起業家精神あふれる学生の皆様との対話を通じ、メタバースや Web3.0 技術の社会実装期を見据え、ユーザー視点でのインサイトや示唆に富むアイデア、本質を突く質問から、企業側の新規事業開発担当として大きな気づきや学びをいただいた。テクノロジーとアイデアで社会課題の解決に貢献する共創連携を今後も続けてまいりたい。

【軸屋泰隆准教授のコメント】

「今回のセッションは、学生たちにとってメタバースや Web3.0 の可能性を実務の視点から学ぶ貴重な機会となった。特に、メタバース上での信頼醸成の方法など、今後の社会実装に向けた具体的な課題についても議論できたことは、大変有意義であった。今後も産業界との連携を深め、理論と実践の両面から学べる場を提供していきたいと考えている。」

横浜国立大学軸屋ゼミと、XANA、そして J&J 事業創造は、今後も定期的にこのようなセッションを実施し、産学連携を通じて革新的な技術と事業創造の知見を共有し、Web3 時代を牽引する人材育成と新たなビジネス創出に貢献していく。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 大学院国際社会科学研究院 准教授 軸屋 泰隆

E-mail: jikuya-yasutaka-nm@ynu.ac.jp